

人と自然が織りなす芸術のまち

心豊かで伸びゆく美しいまち



路傍の花 モクレン(木蓮)
(西下場地区個人宅)



『住民の手で植栽 アーモンドの丘』

本町は地域創生推進事業を活用して、全国でも例のないアーモンドの丘（苗木約2千本）を整備しました。

国産アーモンドの実を収穫するほか、桜に似た花はきっと町を訪れる人の目に留まることでしょう。今、その第一歩を踏み出しました。

（詳細は8～9ページをご覧ください。）



平成28年度

施政方針

平成28年第1回湧水町議会定例会で米満町長が演説した内容です。

平成28年度町政の全般について審議して頂く平成28年第1回湧水町議会定例会の冒頭に貴重な時間を頂きまして、町政に対する施政方針について説明する機会を与えて頂きましたことに對し、心からお礼申し上げます。

本任期が始まって、今年で最終年度を迎えることとなりました。本任期が始まるに当たり提案いたしました各種事業も、一部、私の不手際から議員の皆様をはじめ、町民の皆様にも多くの御迷惑をお掛けし、当初の目的を達成できなかったことを反省しています。

今年はその反省に基づいて、合併時に両町が定めた各種事業等が実施できるよう努力して参ります。

合併直後に発生した水害に対する各種事業等につきましては、阿波の狭窄部の開削関連事業が今年度末をもって一応の完成を見ることができ、町民皆様の御協力による賜物である

と感謝しています。今後は、阿波の狭窄部の開削関連事業に對し、二次的に関連する各種事業が少しでも実施出来ますよう努力いたします。

【地方創生について】

国は、国内の均衡ある発展を目指し、人口減少問題、東京一極集中の傾向、経済の地域間格差を是正するため「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。本町におきましても、特産品の開発支援、地域の活性化となる拠点整備の推進、出会いの場の創出、子育て支援及び高齢者福祉の充実等の重点項目で構成された「湧水町版総合戦略」を策定しました。地域の活性化、あるいは人口減少を克服するための事業を推進し、地方創生に取り組んで参ります。

また、平成27年度補正予算の地方創生加速化交付金、あるいは平成28年度からの地方創生新型交付金が新たに創設されました。その内容は多岐にわたる事項が含まれておりますので、今後も町全体で地方創生に取り組む必要があります。このような中、昨年から実施しております地方創生先行型交付金事業につきましては、議会議員の皆様から実施内容の提言を頂きながら、我が町独自の創生事業を更に進めて参りたいと思います。

国政の場で語られている内容から推察いたしますと新型交付金の対象事業及び補助率については、一部変更を要するものも出てくるのではないかと思います。今後国の方針に留意しながら、湧水町版総合戦略の事業を推進して参りたいと思っておりますので、議会議員の皆様のご理解と御協力をお願いいたします。

【教育について】

地方教育行政については、昨年度は法改正により組織及び運営に関して大きな制度改革がなされました。これに基づき、本町においても、町長と教育委員会をもって構成する教育総合会議を設置し、教育、学術及び文化の振興に関する「湧水町教育大綱」を定めました。本年3月は、今定例会に提案しております第2次湧水町総合計画に掲げている「まちづくりの基本方針」を踏まえ、教育委員会が次期「湧水町教育振興基本計画」を策定することとしております。

す。今後、平成32年度までの5年間、「共に磨きあい、明日に輝く、心豊かでたくましい人づくり」を目指し、各種施策等について総合的かつ計画的に取り組む、教育行政を推進して参ります。これらの計画に基づき、今後も一般行政及び教育行政がそれぞれの役割を担いながら施策を進めて参ります。その中で、学校教育環境整備については、学校施設の耐震化率は現在100%であり、施設的安全性は確保されております。今後は、建物の長寿命化などの対策を中心に計画的な維持管理に努めて参ります。

本年度は、栗野小学校教室棟屋根防水工事、吉松中学校校長住宅改修工事などを行います。

【保健福祉について】

保健福祉行政を取り巻く環境は、国の社会保障制度改革などにより、地域や医療機関などとの密接な連携が、今後はより一層求められます。また、超高齢化社会に突入すること、医療の必要性が高くなり、要介護の高齢者や認知症高齢者の増加、独居の高齢者世帯や高齢者のみの世帯が増加することが懸念されます。そのような中、日常の健康づくりを推進する必要があることから、健康づくりに関する施策を充実すると

もに、地域全体が一体となった住民の健康増進に努めて参りたいと思います。高齢者等の見守りについては、社会福祉協議会との連携が重要となり、地域での見守りや支え合いを行い、地域福祉づくりに努めます。また、障がい者を取り巻く環境が厳しい中、昨年度から社会福祉法人による障がい児の学童保育が実施されていることから、地域においての子育て支援も進めて参ります。本町の住民福祉の相談・支援を行っている地域包括支援センターは、法改正や方針に対応するため、組織の強化と事業の推進を図り、地域住民が安心して生活できる環境を整えて参ります。

【農林業について】

環太平洋連携協定（TPP）交渉参加12か国の署名が行われ、発行に向けた手続きが一步進みました。発行後は農産物の関税が大幅に自由化され、本町の農畜産物に大きな影響を及ぼすことが予想されることから、農業、畜産、林業等を取り巻く情勢は、より一層厳しさを増すことが予測されます。そのような中、農業の環境づくりや地域農業を将来に繋ぐために中心となる担い手の確保及び農地集積の支援をいたします。また、規模拡大や経営の安定を図るため、鳥獣被害防止総合対策事業、中山間地域等直接支払交付金、青年就農給

付金事業、農地中間管理事業、農業経営所得安定対策事業、多面的機能支払事業など継続して取り組んで参ります。露地野菜振興対策事業については、新たに対象野菜を追加して支援いたします。

農村振興については、北方地区の水田沿いを流れる用水路に昭和40年代頃までは水車が稼働し、田園風景が形成されておりましたが、耕地整理などで撤去されました。この水車を復元して田園風景を再現するとともに、農地の保全、農道、用排水路などに関する町民の皆様の関心を集めることで、農業施設の環境保全や農業振興に繋がりたいと考えています。また、グリーンツーリズム湧水が行うイベントや農家民宿などの支援を引き続き行います。

畜産については、子牛相場が過去最高となり、そのことにより畜産農家に活況をもたらしています。飼養戸数は減少しているものの、飼養頭数は増加しています。また、育種化の成果もあり、始良地区畜産共進会においては、本町で育成された牛が団体の部において、春季及び秋季で団体優勝するとともに、2年連続のグランドチャンピオン牛に輝くなど、始良地域の畜産を本町がけん引しているのではないかと考えています。以上のようなことから、優良牛造成事業、各種共進会事業、牛舎施設整

備事業、乳用牛優良精液利用事業などの継続事業のほか、新規事業として子牛価格の高騰による肥育農家経営安定対策と町内の肉用牛のブランド化を推進するための肉用牛地域ブランド推進事業などに取り組んで参ります。

林業については、森林の整備や保全推進の核となる森林組合への支援、効率的な林業経営の基盤づくりのための森林整備計画の推進と併せて、林道や作業路などの維持管理事業などに取り組んで参ります。以上の施策を活用して、本町の農業、畜産、林業などの経営を持続的に行うための生産基盤づくりや意欲のある方への環境づくり、地域の活性化などに取り組みます。

【町道・農道について】

町道、農道については、計画的に整備を進めておりますが、現在も通行に支障のある路線が数多くあります。道路ストック総点検の結果を基に過疎計画やむらづくり方策との整合性を図りながら、住民生活の利便性と生産性の向上、また人にやさしい道づくりを基本に整備を進めて参ります。

【都市計画について】

下場土地地区画整理事業は前年に引き続き、公共施設などを整備し、密

集した既存市街地の再編成を図るため、国の補助金を基本として事業を進めます。

【吉松駅周辺まちづくりについて】

吉松駅周辺まちづくりは、一昨年に取りまとめられた基本構図を基に国の地域再生戦略交付金の支援をいただき、地域再生計画策定事業を行いました。本年度は、地域再生計画の認定に向けた取り組み等を行い、早期の事業実施に努めて参ります。

【商工・観光について】

商工業の振興につきましましては、商工会との連携を密にし、観光事業については、観光協会の更なる協力を頂きながら進めます。商工業振興は本町における商店街の整備として、栗野地区においては都市計画事業を進めています。吉松地区においては、吉松駅前の関係団体と行政の間で協議を重ねており、今年は吉松駅を中心とする実質的な事業計画の策定を行って参ります。

観光協会や商工会青年部の皆さんによる駅前活性化イベントも昨年から夏場にも開催することで住民の語らいの場として定着し、着実にその成果が表れておりますので、今年度も引き続き支援いたします。

昨年は、栗野岳レクリエーション村周辺において、霧島山麓チェンソ

ーアートクラブ、森林組合などの関係機関に参加、運営まで携わって頂き、初となるチェンソーアート全国大会を盛大に開催することができました。その結果、県内外から多数の方が訪れ、芸術のまち湧水町をPRすることができました。丸池感謝の夕べにおいては、新たな取り組みとして、霧島アートの森と連携し「ねぶた」を展示しました。また、観光ボランティアガイド「湧水（わくわく）汽車（ぼつぽ）会」が観光ガイドなどの活動が認められ、始良・伊佐地域づくり活動表彰を受賞されました。このような町内各団体の活動が交流人口の増加に繋がり、本町のまちづくりに大きく貢献されていることから、商工会、観光協会等と連絡を密にしながら、商工、観光の振興を進めて参ります。今年度も下川西地区や川添地区のホタルイベントなどをはじめ、地域イベントの支援を行い、地域の活性化を図って参ります。

また、大河ドラマの誘致を目標に島津義弘公を中心とした講演会やシンポジウムが開催され、機運を高めております。町観光協会をはじめ、つつはの郷土研究会、町商工会、区長の皆さんをもって組織をされている誘致委員会と一体となり、大河ドラマの誘致実現に向けた取り組みをいたします。

【企業促進について】

町内企業につきましては、本町で昭和51年に日本楽器製造株式会社として操業を開始されました半導体製造事業のヤマハセミコンダクタ株式会社、岡山県に本社のあるフェニテックセミコンダクター株式会社に、生産設備と人材をそのままに事業譲渡され、平成27年10月1日に操業を開始されました。あわせて、えびの市に本社のあるえびの電子工業株式会社もヤマハセミコンダクタ株式会社の施設を活用され、操業開始されるなど、町内の製造業に関しては、生産性及び雇用情勢は確保されたものと思われまます。

太陽光発電事業は、合同会社サンシャインエナジーが、下川西地区で平成27年3月に稼働されたのをはじめ、鹿児島湧水ソーラーパーク合同会社が懸案であった栗野高原リゾート計画跡地に平成29年5月の完成を目指し工事着工されるなど、地域住民の御理解のもと、順調に事業が進捗しているものと感じています。

県立栗野工業高等学校跡地及び霧島くりの工業団地への企業誘致については、今後も県と連携を図り、都市圏で開催される企業立地懇話会などを通じて積極的な誘致を進めて参りますので、議会議員の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

【防災について】

東日本大震災において、多数の消防団員が犠牲になったことや全国各地で豪雨等による災害が頻発し、地域防災力の重要性が増大していることに鑑み、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律が公布され、これに伴い消防団の装備の基準が改正され、市町村は安全確保対策、情報通信機器等の装備について、なお一層の充実強化を図ることが必要となりました。地震、局地的な豪雨等による災害から住民の生命、身体及び財産を守るため、この基準改正に基づき、今年度も消防団装備の改善を行います。また、消防車両の更新及び防火水槽の整備を行い、消防団を中核とした地域防災力の充実強化に努めます。

【特別会計について】

国民健康保険事業は、加入者の年齢が高く、医療費水準が高いなど構造的な問題があり、本町の国民健康保険事業会計も財政運営が厳しい状況にあります。そこで、持続可能な医療保険制度を構築するために国による社会保障制度改革により、平成30年から県が財政運営の主体となつて制度の安定化を図ることとなっていることから、保健事業の充実を図るとともに、本町のあり方を検討し、

対応したいと思っています。

介護保険事業特別会計は、介護保険法における地域包括ケアの推進により、平成29年度から事業が展開できるよう、支援の強化を図る必要があります。認知症対策は、地域と一体となった対応が必要であり、町内医療機関の先生方の御協力を頂きながら、高齢者が住み馴れた地域で安心して生活できるように推進して参ります。

水道事業については、安定的な水資源の確保を進める一方、災害などに対応する主要幹線網の耐震化の整備を図るとともに、人口減少や生活環境の変化に対応するため、施設整備を進めて参ります。

【県政について】

町内にあります県管理の道路及び河川の維持整備について、県道102号線は吉松地域と栗野地域を結ぶ重要な生活道路であり、また国道268号線が冠水したときの災害緊急道路としての主要道路でもあります。年次的に改良工事が進められてはおりますが、未だ山間部のほとんどが未整備であります。また、土砂崩壊等の災害発生危険箇所が多い区間でもあります。県道103号線を取り巻く環境は、平成23年の新燃岳の大噴火災害を皮切りに硫黄山などの霧島連山の噴火活動が活発化し、現在

も緊迫した状況が続いております。今後も、霧島連山の噴火や自然災害の発生が予想されることを考えますと、本路線は緊急避難道路及び救助活動の道路として必用不可欠なものであります。また、本路線は、えびの高原と栗野I・Cとを結ぶ最短道路でもあり、防災及び地域活性化の観点からも重要な路線であります。環霧島会議でも重要路線として取り上げて頂き、鹿児島、宮崎両県の県議会議員の皆様の御支援と御協力を頂きながら、両県知事など関係機関に対し具体的な取り組みを頂いております。

県道443号幸田栗野線は、幸田地区と栗野市街地を結ぶ生活道路及び通学道路としての主要道路であります。急カーブが連なる区間が未改良であり、過去においても交通事故等が多発している危険区域でもあります。

本町の土木事業における事業箇所については、毎年実施されます県地域振興局との行政懇話会でも内容を説明しておりますが、引き続き強く要望して参ります。また、県が管理する河川は、寄洲や葦などが繁殖している状況にあることから、水害の要因とならないよう改修及び除去・伐採の要望をして参りますので、議会議員の皆様の御指導と御協力をお願いいたします。

【生涯学習について】

社会教育行政における環境整備については、吉松運動公園及び島津義弘公関連史跡の整備を継続するとともに、地域における整備として、前年に引き続き米永地区コミュニティセンター周辺や鶴丸地区運動公園・般若寺地区生活改善センター・北方地区コミュニティセンター・轟地区トレーニングセンター周辺の整備にも取り組んで参ります。

体育振興については、本年度からスポーツ少年団等が主催する大会で町外参加者団体に特別賞を贈呈し、青少年活動の交流を深め、青少年の健全育成に努めて参ります。

また、くりの図書館の図書購入も引き続き行うとともに、各種団体の文化事業やスポーツ大会等への参加についても、引き続き支援して参ります。

平成32年度開催予定の国民体育大会鹿児島大会のカヌー競技会場が、本町の川内川の轟の瀬に決定しております。その周辺の整備については、川内川流域3市2町で構成され、川内川流域の治水・活用・観光の推進を目的としている「川内川かわまちづくり協議会」でも、阿波溪谷と併せて重要整備箇所として位置づけられており、国土交通省九州地方整備局川内川河川事務所と協議を重ねて

おります。轟の瀬周辺は、鹿児島国体会場としての一過性だけではなく、将来に渡って九州各県の国体会場及び九州大会など永久的に活用出来る会場として、また地域住民が日常的に利用できる河川公園として、整備計画を要望して参りますので、議会議員の皆様の御指導と御協力をお願いいたします。また、練習等に訪れる選手や同行者のための施設確保に努めるなど、環境整備を進めます。

【国政について】

合併時の水害対策の最大の懸案事項でありました、川内川阿波井堰改築工事を中心とした阿波周辺河川改修事業も、平成27年度事業である阿波旧堰の撤去をもって完了いたしました。しかし、今回の水害対策事業は、一期事業が終わるものであり、今後は二期事業として、平成18年水害の教訓を生かした総合的防災対策を進める必要があると思われます。川内川の洪水流下阻害構造物としての橋梁改築工事も、これに伴う橋梁改修基金を年次的に積み立てており、川内川河川改修事業と併せて施工することを国に要望して参ります。国政、県政に関する総合的な冠水被害軽減対策事業は、本町住民の安心安全を基本に掲げ、総合的にあらゆる角度から災害対策を検討するため、国・県・町・地域住民で構成

する協議会において、事業推進協議がなされました。具体的な事業が早期に実施できるよう関係機関へ要望いたしますので、議会議員の皆様の御協力をお願いいたします。

【行政全般について】

平成28年度の町政を進める中で、各分野における施政の一端を申し述べましたが、議員の皆様も御承知のとおり、国政において、地方創生の名のもと多岐にわたる事業が掲げられておりますが、今まで町が取り組んで参りました総合計画、過疎計画などからしますと、地方創生関連事業は5年間という目安が示されています。この期間からすると、取り組める事業は、今後その範囲と内容が改定される感があります。本町においては、合併時に掲げたまちづくりの目標や各種事業計画と調整しながら、国政の目標である地方創生が本町の今後の事業推進の基礎になればと思っております。以上、今後の町政を進めるにあたり、施政の一端を申し上げます。以上、今後の町政の御指導を頂きながら、今期残された一年間、町政発展のため、微力ながら全力で取り組むことを申し上げます。平成28年度の施政方針といたします。

平成28年度当初予算が決まりました

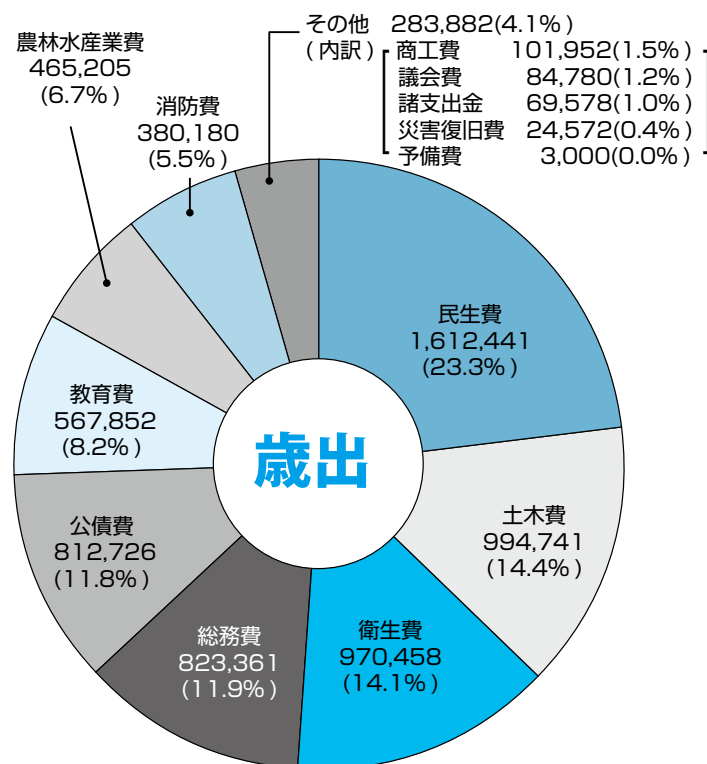
一般会計 予算総額 69億584万6千円

平成28年度の当初予算が決まりました。一般会計と国民健康保険事業特別会計ほか2特別会計を合わせると103億964万9千円となりました。また、企業会計である水道事業会計の予算は別表のとおりです。平成28年度は、町の総合計画等に基づき「福祉」「教育」「農林業」「まちづくり」などに積極的に取り組む予算を計上しました。また、国は歳出改革の取組を強化し、無駄を排除しつつ予算の中身を大胆に重点化するなど効率化をすすめることとしています。このような国の動向にも留意しながら予算編成を行いました。しかし、合併後10年が経過し、これまで合併の特例として措置されてきた歳入の地方交付税の財政支援措置が終了し、段階的な減額が見込まれるため、本町の財政状況は依然として厳しい状況にあります。

【一般会計の状況】

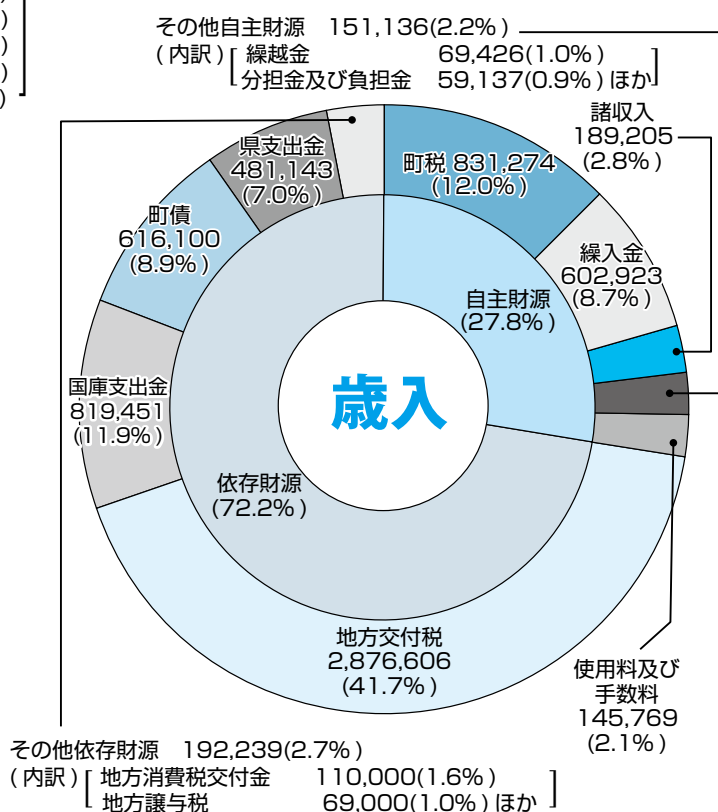
一般会計は、昨年度に比べ1億3,472万2千円の増額（比率で約2.0%の伸び）となりました。歳出の主な増額の要因としては、民生費が、国の施策に伴う臨時福祉給付金等を計上したことなどにより、4,999万3千円（3.2%）の増、衛生費が、国民健康保険事業特別会計繰出金及び伊佐北始良火葬場管理組合負担金の増額などにより、2,944万1千円（3.1%）の増、総務費が、企業立地促進事業補助金を計上したことなどによる、5,136万2千円（6.7%）の増が挙げられます。一方、歳入においては、地方交付税を28億7,660万6千円計上するなど、依存財源が72.2%と非常に高い割合を占めており、国・県の施策に大きく影響を受ける構造となっています。また、公金横領に伴う元職員の弁償金は69,423千円計上しています。

◎歳出の目的別分類の状況（一般会計）

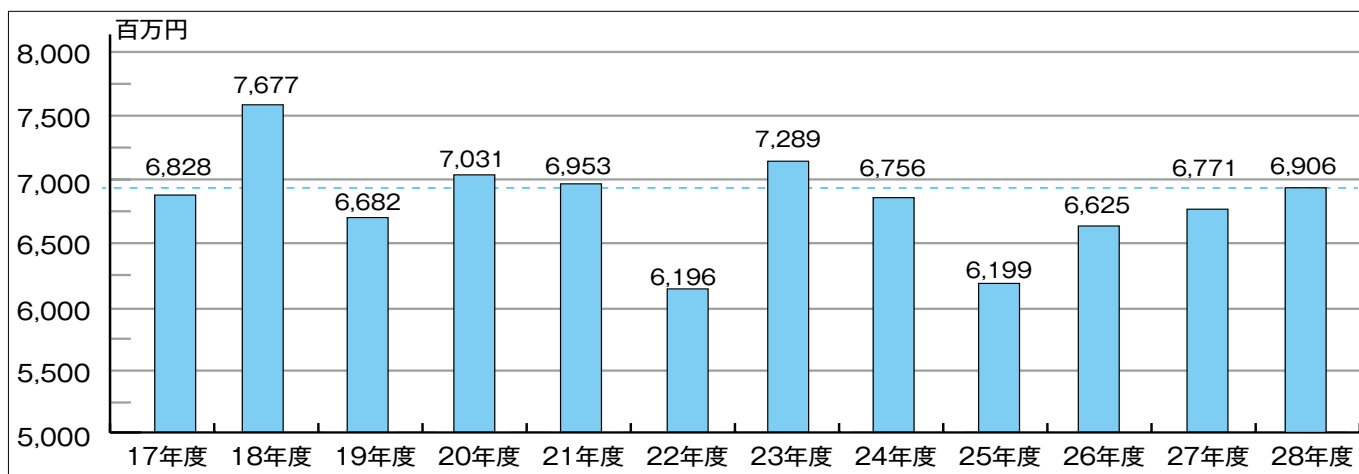


単位：千円
()内は構成比

◎歳入の状況（一般会計）



◎予算総額の変遷（一般会計）



◎町民1人当たりの予算（一般会計）

※（ ）内は平成27年度の額です。

町民1人あたりの 予算額	民 生 費	土 木 費	衛 生 費	総 務 費
	高齢者の福祉増進や子育て支援など	道路や都市計画、公営住宅の管理など	健康増進やごみ、し尿の処理など	行政運営や地域振興、戸籍事務など
696,224円 (668,555)	162,561円 (154,270)	100,286円 (94,761)	97,838円 (92,913)	83,009円 (76,224)
平成28年3月31日現在 人口：9,919 人				
公 債 費	教 育 費	農林水産業費	消 防 費	そ の 他
これまでの施設整備などで借りた借金の返済	学校、幼稚園の管理や生涯学習の推進など	農業、林業、畜産業の振興など	消防・救急業務など	議会運営、商工観光振興、災害復旧事業など
81,936円 (81,062)	56,745円 (56,305)	46,900円 (41,943)	38,329円 (42,691)	28,620円 (28,386)

◎一般会計以外の各会計予算規模

区 分				平成28年度予算額	平成27年度予算額	増 減 額	増 減 率
特別会計	国民健康保険事業			18億4,138万5千円	18億2,598万5千円	1,540万円	0.8%
	介護保険事業			14億1,587万5千円	14億1,088万6千円	498万9千円	0.4%
	後期高齢者医療事業			1億4,654万3千円	1億4,343万3千円	311万円	2.2%
企業会計	水道事業会計	収益的	収入	2億4,409万8千円	2億3,899万6千円	510万2千円	2.1%
			支出	1億8,487万1千円	2億869万1千円	△2,382万円	△11.4%
		資本的	収入	3億7,560万円	1億4,000万円	2億3,560万円	168.3%
			支出	5億1,905万7千円	2億2,494万3千円	2億9,411万4千円	130.8%

※用語解説

- ・自主財源：町税や使用料などのように、町が自主的に徴収・収納することができる財源。この財源が多いほど行政活動の自主性と安定性が確保されます。
- ・依存財源：地方交付税や国県支出金など、国や県の制度により町に交付される財源。

希望と笑顔が広がる アーモンドの丘



▲北始良森林組合職員より植付けの説明を受けました。

本町は、国の地方創生の先駆的事業の認定を受け、「アーモンド等果樹推進事業」に取組んでいます。平成27年度は、20年以上未開発であった栗野岳中腹の町有地約3haにアーモンドの苗木2000本を植栽しました。

その一部は住民の方々の参加を募り、植樹祭を3月5日に行いました。当日は桜島や栗野市街地を望む眺望の良い高台を選定し、家族連れや町内のみどりの少年団など150名の参加がありました。参加された方々は、それぞれ未来への希望に胸を膨らませ、半日かけて約1haに400本のアーモンドの苗木を植樹しました。

アーモンドの花は開花が3月上旬と桜にくらべて早く、4月上旬まで長く観賞できるといふ特徴があり、観光客誘致の目玉になることが期待されています。さらに、アーモンドを使用した商品については、国内で本格的な栽培が行われておらず、全て輸入されたものを使用している状況です。今後、アーモンドを活用した特産品の開発、遊休地の解消を目指していきます。



▲米満町長とともに記念植樹



▲荒田校長先生と植え付けする
幸田みどりの少年団員



▲自分たちの手形を押した看板の前で記念写真を撮る二ツ葉保育園児



▲現地に設置した看板には、川添みどりの少年団や植栽に参加した子ども達の手形を押しました。



希望と笑顔が広がる
「アーモンドの丘」



地方創生推進事業
アーモンド苗木の植栽



アーモンドの花言葉「希望」
未来への希望を
膨らませる事業

本町では、まち・ひと・しごと創生総合戦略について、その方向性や具体案を審議、検討するために「湧水町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定審議会」を設置し、国の地方創生の動きを踏まえて、人口減少の克服と地域の活性化による「地方創生」に向けた今後5か年の施策の方向性を位置づける「湧水町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を作成しました。

戦略の実現に向けた施策として下記の29事業を展開していきます。なお、湧水町版総合戦略・人口ビジョンにつきましては、栗野庁舎（企画課）及び吉松庁舎（地域総務課）にあります。また、町ホームページからダウンロードできます。

● ホームページアドレス：<http://www.town.yusui.kagoshima.jp/>

戦略の実現に向けた施策展開

基本目標	重点項目	施策
Ⅰ. 定着できる魅力ある就業・雇用を創出する	1 農林業振興の支援	1 ①農業の安定と若者の育成事業
		2 ②湧水町金山ネギ振興事業
	2 特産品の開発支援	3 ①湧水ブランド創出事業
		4 ②アーモンド等果樹推進事業
		5 ③まち魅力発信プロジェクト
	3 新規創業者に対する支援の推進	6 ①中小企業支援事業
		7 ②中小企業雇用拡大支援事業
		8 ③遊休資産利用促進支援事業
Ⅱ. 新しいひとの流れ、移住・定住を促進する	1 地域の活性化となる拠点整備の推進	9 ①地域拠点(受入体制)に関する事業
		10 ②地域活性化事業
		11 ③吉松駅周辺まちづくり推進事業
		12 ④三色温泉情報発信事業
	2 観光客等との交流の推進	13 ①観光列車おもてなしイベント
		14 ②広域的な観光の推進
	3 夢が広がる住まいづくり・居住環境の整備	15 ①定住促進助成事業
		16 ②地域おこし協力隊活用プロジェクト
Ⅲ. 結婚・出産・子育てに希望が持てる地域をつくる	1 子育て支援の充実	17 ①子育て世帯への経済的支援の充実
		18 ②子ども医療費助成事業
		19 ③高校生就学支援事業
	2 出合いの場の創出	20 ①婚活交流の推進
Ⅳ. 支えあい健やかに、安心して暮らせる地域をつくる	1 高齢者福祉の充実	21 ①高齢者生活支援事業
		22 ②介護人材育成事業
		23 ③健康増進、介護予防地域支援員巡回・福祉拠点化事業
		24 ④買い物支援事業
	2 高齢者の社会参加の推進	25 ①高齢者ボランティア事業
		26 ②高齢者と子供ふれあい事業
		27 ③高齢者サロン支援事業
	3 健康づくりの活動支援	28 ①健康づくりウォーキング事業
		29 ②健康体操推進事業



“人”輝く「ふるさと湧水」の創造 ～ともに学び 活かす 生涯学習のまちづくり

第11回湧水町生涯学習推進大会



町民のこれまでの自主的に継続した生涯学習活動の成果をもとに、町民が一堂に集い、ともに広めあいながら心豊かで生きがいのある生活と活力ある人づくり、そして、ふるさとづくりに生かすために3月6日に第11回湧水町生涯学習推進大会を栗野中央公民館で開催しました。

最初に吉松小学校による金管バンドの演奏が行われ、迫力あるオープニングを飾っていただきました。

教育委員会表彰では、地区公民館活動や永年にわたり地域の高齢者活動、交通安全活動等に尽力された方々に対しての表彰を行い、全国・九州レベルの大会に出場され、数々の好成績を収められた団体・個人に対して表彰状を授与しました。

「生涯学習この1年」と題した公民館学級活動発表では、「青春歌声喫茶」のみなさんによる歌の披露や般若寺地区公民館による地区公民館活動発表、川添地区在住の吉岡勇二さんによる自身の生涯学習実践活動を交えた「湧水^{わくわく}汽車会^{こしあかい}の活動発表」が行われ、吉松小学校2年生の星川桜祐さんによる人権作文朗読の発表がありました。青少年活動発表では「ありがとうの手紙コンテスト」で九州・沖縄ブロック最優秀賞を兄弟

教育委員会表彰

(敬称略)

●一般表彰個人の部

【人権同和教育活動部門】

山口 武文

【地区公民館活動部門】

老谷 浩徳・福本 五郎

【女性活動部門】

中村 清子

【高齢者活動部門】

別所 澄忠・川路 嶺子

川野 十三

【交通安全活動部門】

中村 吉豊・上別府 康三

●一般表彰団体の部

【社会教育活動部門】

山下老社会

●青少年表彰団体の部

吉松ソフトボールスポーツ少年団

吉松剣道スポーツ少年団

栗野中学校剣道部

●青少年表彰個人の部

下戸 良佑 (轟小1年)

下戸 悠太郎 (轟小3年)

「ありがとうの手紙コンテスト2015」九州・沖縄ブロック最優秀作品賞 (低学年・中学年の部)

川本 悠布 (栗野小2年)

第15回全日本少年少女空手道選手権大会出場

・福満 敬大 (栗野小2年)

・福満 あかり (栗野小5年)

第16回九州地区少年空手道大会出場

・寺園 颯奈 (栗野小4年)

第50回記念全国道場少年剣道大会出場

・村口 未祐 (吉松小4年)

第33回全九州小学生女子ソフトボール大会出場

・川島 空来 (栗野小6年)

第28回全国小学生ハンドボール大会出場

・老谷 木里 (栗野中1年)

はまなす杯第10回全国中学生空手道選抜大会出場

・森島 瑞基 (栗野中1年)

第16回九州地区少年空手道大会出場

・重信 汰成 (栗野中2年)

・真方 啓佑 (栗野中2年)

・亀澤 龍太 (栗野中2年)

・郡山 大輝 (吉松中2年)

・辻 竜也 (栗野中2年)

・桐野 雅也 (栗野中3年)

・福寿 晃大 (栗野中3年)

ホークスカップ中学硬式野球大会出場

・田底 拓也 (伊佐農林高1年)

全国高等学校総合体育大会 (カヌー競技) 出場

・川島 杏純 (鹿児島高1年)

第70回国民体育大会 (少年女子B走幅跳) 出場

・藤崎 圭祐 (鹿児島南高2年)

全国高等学校総合体育大会 (陸上競技男子1600mリレー) 出場

・帖佐 有美 (国分中央高2年)

第33回全九州高等学校新人陸上競技大会 (女子5000m競歩) 出場

・原田 里加 (甲南高2年)

第33回全九州高等学校新人陸上競技大会 (女子走幅跳) 出場

・原口 和樹 (加治木工業高2年)

全国高等学校総合体育大会 (弓道団体近的) 出場

・宮本 紘汰 (日南学園高2年)

第137回九州地区高等学校野球大会出場

・福原 翔太 (鹿児島第一高2年)

第35回全九州高等学校空手道新人大会出場

・橋 明孝 (大口高2年)

第17回九州高等学校10人制ラグビーフットボール大会出場

・村田 隼基 (大口高2年)

全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 (男子ハンマー投げ) 出場

・山元 太輝 (鹿児島水産高3年)

全国高等学校総合体育大会陸上競技大会 (男子三段跳) 出場

・桐野 友樹 (鹿児島商業高3年)

国民体育大会第35回九州ブロック大会 (ラグビー団体(選抜)) 出場

・鯨島 愛菜 (鹿児島実業高3年)

第20回全日本女子相撲選手権大会出場

・中山 雄斗 (大口高3年)

国民体育大会第35回九州ブロック大会 (ラグビー団体(選抜)) 出場

・鯨島 愛菜 (鹿児島実業高3年)

第20回全日本女子相撲選手権大会出場

・大山 力

全国スポーツ推進委員功労者表彰

・玉利 昌子

・飯屋園 賢一

始良地区スポーツ推進委員功労者表彰

・鹿児島県事務所剣道部

始良・伊佐地区体育協会連絡協議会社会体育優良団体表彰

・湧水汽商会

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰

始良・伊佐地域づくり活動表彰



で受賞された下戸悠太郎さん・良佑さんを表彰しました。

最後に特別講演として「努力は実る」と題して、日本相撲協会立行司第36代木村庄之助として活躍された山崎敏廣さんによる講話が行われました。少年時代から大相撲の大舞台でのことや立行司になるまでの厳しい稽古ことなど体験談を交えて、分かりやすく、そして感動と笑いありのユーモアたっぷりの講演となりました。会場に集まった相撲ファンも聞き入り、「目標に向かって一生懸命になる姿の美しさを感じた」あつという間の90分となりました。



③ 12 幸田小卒業生の 感謝の気持ち

幸田小学校を3月に卒業された児童3名とその保護者、同校教職員が、母校に感謝の気持ちを示すトイレ大掃除が実施されました。この清掃活動は、NPO法人「日本を美しくする会」掃除に学ぶ(支部会長・鎌田善政(鎌田建設株))が支援する活動で、専門の掃除機材を使用した本格的な清掃です。便器や換気口をピカピカに磨き上げることは、自分の心を磨くことに繋がります。新しい門出に際し、同校で学んだ感謝の心、謙虚な姿勢を持って送り出す同校PTAの思いがあったようです。



③ 8 体力に自信！ 自衛隊入隊へ

町自衛隊父兄会と町自衛隊協力会の主催により、自衛隊入隊者壮行会が開催されました。本町は、我が国の平和と独立を守ることを主たる任務とする自衛隊と浅からぬ関わりを持っており、今年は北方地区在住の本村佑太さんが使命に希望を膨らませ、入隊することになりました。本村さんは、これまで陸上競技(長距離走)などで優秀な結果を収めており、自衛隊員としての資質を培い、日本のみならず世界の平和のために活躍されることを期待しています。



③ 11 上場小公開講座 ピールアート

上場小学校では、児童のほか地域の方々も参加して「ピール(果物等の皮)を使った芸術」に挑戦する公開講座を開催しました。ピールアートの創始者である才田春光さん(石川県在住)を講師に招き、果肉は美味しく食べて、果皮と楽しく遊ぶという独創的な芸術を体験しました。ミカンやリンゴの皮をカッターナイフでカットして乾燥させることで作品ができますが、参加者は才田さんの話に引き込まれ、繊細な技術に魅了されていました。



③ 26・27 九州ベスト8 吉松ソフトボール

第26回全九州小学生選抜ソフトボール大会が南九州市知覧平和公園で開催され、九州各県より24チームが出場し、本町の吉松ソフトボールスポーツ少年団が鹿児島県代表として出場しました。大会初日は1回戦・2回戦を突破し、2日目に駒を進めました。大会2日目の3回戦で長崎県代表の国見少年ソフトボールクラブに惜しくも敗れましたが、ベスト8という成績を残しました。



③ 5 恒例！卒業祝う そば打ち体験

轟地区では、毎年小学校の卒業生を対象に「第21回卒業を祝うそば打ち体験」を行っています。地域の方々の指導のもと、捏ねたそば粉を平たく伸ばして、打ち粉の上で上手に広げ、均一に切ることでできたようです。地域の子どもは大切に育てた9名の小学校卒業を地域みんなで喜びました。自分たちで打ったそばの味は格別だったようで、地域の方々に感謝し、思い出に残る恒例行事となりました。



③ 6 生涯学習これから 81歳で高校卒業

東中下場地区在住の黒川アイ子さんは、79歳で鹿児島県立開陽高校通信課程に入学し、優秀な成績を修めて本年3月に卒業されました。卒業式では生徒代表で挨拶をされ、県教育委員会から優秀賞も受賞されています。「孫より若い生徒達との学習は戸惑いもあったが、楽しかった。」と話され、特に身元保証人を快く引き受けられた黒山正子さん(同地区在住)へは深く感謝されていました。



中央公民館作品展示の案内		
栗野	絵手紙教室	4月12日～5月10日
吉松	湧水写真クラブ	4月12日～5月10日

菊づくり教室



◀ 学習会



▲ 公民館玄関に展示



▲ 文化祭会場入口に展示



◀ ドーム菊

活動内容

学級生 14 名で、辻修先生の指導により活動しています。毎月研修や講習と学級生同志の優れた技術、情報をお手本にし、自宅で管理育成した菊の花を、秋まつりに展示しています。私たちが魅了してやまない多様な菊の姿です。

豊かな秋の採りを映し出す最高の素材です。

いっしょに菊づくりを始めませんか？

開催日時 毎月第1火曜日 9:00～12:00
開催場所 栗野中央公民館又は講師宅
連絡先 栗野中央公民館 TEL 74-4313

ゆづり草

短歌

気の早いチューリップの芽列なして春は名のみのやつと雨水の頃
昨日まで固き蕾の雪柳催花雨しつとり満開となる
陽だまりの野蒜をつめば臭いたつ油みそうまし妣の味する
湿田の芹生える陰の水ゆるるおたまじやくしの生まれておりぬ
野焼きする幾筋ものの炎の流れ立ち昇る煙夕空焦がす
沢原野の野焼きのけむり立ちにけり早春を知らせる狼煙のごとし
しんしんと雪降り積もるこんな夜はアルバム広げ亡夫と語らう
わが街を燕のやうに飛び廻りシャープな短歌を歌ってみたい
ふたたびはブライド捨てたと察すれど我は着けたり般若の面
冬枯れの花なき庭に葉ボタンの枝つき栄えきわだちて映ゆ
在りし日に姑はぼつりと呟けり訳の分らぬ里の訛で
ふり返り山の向う雲の上我が夫在すか呼びかけてみる
昨晩は豪雪を見て今晩は東の空に月の出るを見る
キリシタンならぬウンダモシタンとの声ついあける聖書の不思議
誕生日子等の電話に心地好くケーキ皿の影も見えぬけど
颯爽とパンプスを履き七十の坂越えてゆく 逝きし娘を胸に

川柳

井の中で自己満足の句を採す
便利さは地球の夢を狂わせる
子には子の描く夢あり虹の画布
ランナーにでっかい応援桜島

俳句

雲われて光ひとすじねこ柳
よなぐもり義父焼く煙の薄きかな

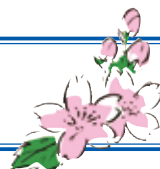
薩摩狂句 (唱) 福田三四五

炬燵かあ離れがならじ夕食時が来つ
(唱) そのまま寝つまた夜(よ)が明けつ
語いうちデイサービスン花が咲つ
(唱) こいが楽しゆんまた会(お)もんそち
岩つつし一雨降れば色褪せつ
(唱) 吾がも若け日が短期間きや在した

・この「湧水文芸」コーナーに句を掲載したい方は、毎月20日までに栗野中央公民館までお届けください。
・読みづらい熟語等には読み仮名を記入してください。

笹田てい子 富山 泰 中村 綾子 坂元 美子 今西 麗子 榎木志津代 木場 千恵 鬼塚 文雄 原口 信子 内村美代子 抜水ふく代 竹中セツ子 久保 隆雄 福田三四五 内村とし子 崎田 ユミ 北園ふくえ 水堀 松枝 藤元 芳子 藤元 節子 長屋 雪白 綾織 統一 田島総入齋 ちよつしもた 店ん幸ちゃん

地域包括支援センターだより



こんにちは!

地域包括
支援センター
でーす

平成28年度の活動がスタートしました。

今年もこのマークをつけた私たちが
皆さんのお宅におじゃまして
健康な暮らしを支援します。



保健師
看護師
管理栄養士
ケアマネジャー



地域包括支援センターって
何するところ?

高齢者が 住み慣れた地域で 自分らしく暮らせるように
支援するところです。

総合相談

- ＊ 認知症や介護の事、ご家族の悩みなど、高齢者の**生活全体の相談**を受けています。

介護予防

- ＊ 健康・体力維持のための**予防教室**、**介護認定の申請受付**、**要支援の方の支援**など行っています。

権利擁護

- ＊ 認知症の方などの**消費者被害**、**虐待**等を防ぐ支援をします。
- ＊ 詐欺被害防止
- ＊ 財産管理相談

介護、認知症、高齢者のご相談は・・・

湧水町

ちいきほうかつしえん
地域包括支援センター

《連絡先》湧水町役場

栗野庁舎：74-3111

吉松庁舎：75-2111

お気軽にどうぞ!



★栗野・吉松庁舎の1階にあります。おじゃったもんせー。

あなたの元気度チェックリスト

～ 運動編 ～

- | | |
|---|--------|
| ☐ 1. 歩く速度が遅くなってきたと思う。 | はい：2 点 |
| ☐ 2. 背中が丸くなってきたと思う。 | はい：2 点 |
| ☐ 3. 毎日 6 種類以上の薬を飲んでいる | はい：2 点 |
| ☐ 4. 杖を使っている。 | はい：2 点 |
| ☐ 5. 過去 1 年間に転んだことがある。 | はい：5 点 |



(～鳥羽研二・他：日本老年医学雑誌より引用～)



あなたは、何点でしたか？
**7点以上の方は、
転倒の危険性があります!!**

寝たきり等、介護が必要になる方の 10 人に 1 人は、
転倒・骨折が原因とされています。

転倒原因の一つは、筋力の低下!!

今回は、**転倒予防に効果的な運動** を紹介します！



【膝下・つま先上げ】



イスに腰掛ける。

膝から下を持ち上げ、つま先を顔の方に向けたまま 5 秒数えて、ゆっくり下ろす。

これを、左右 5 回ずつ繰り返す。

※太ももの裏がイスから離れないように!!

段差での膝折れやつまずきを予防します。

【片脚立ち】

※必ずつままりながら
行いましょう！



イスや手すりをつかんでまっすぐ立つ。

片足のつま先を内側に向けて、5 秒数えながら外に開き、5 秒数えながら閉じる。

これを、左右 5 回ずつ繰り返す。

※上半身が左右に傾かないように!!

立ち上がった時のふらつきを改善します。

継続は力なり！ 毎日続けて、寝たきり予防!!

次回は、～ 栄養編 ～ お楽しみに♪

くりの図書館に来てね！



新しいコーナーができました！

3月から、新たに「大活字本(だいかつじほん)(大きな字の本)と文学全集」のコーナーができました。館内ティーンズルーム前の13番の棚にあります。新しい大活字本も購入しましたので、ぜひ、ご活用ください。

「小さい字の本は読みにくい…」という方、ぜひお試しください。



新しい雑誌が入ります(4月号より)

平成28年度、2誌の新しい雑誌を購入します。現在、67誌の雑誌があり、過去の号(バックナンバー)も1年間保管しています。

『やさい畑』/家の光(隔月)

『こどものとも年少版』

／福音館書店(毎月)



貸出中の場合は予約もできます。

「こどもの日」は図書館へおはなし会を行います



日時 5月5日(木) 14:00～

会場 図書館 おはなしコーナー

季節の絵本や紙しばいをみんなで楽しみましょう。

おはなし会の後は、カブトの折り紙も作ります。ぜひお友だちも誘って遊びに来てください。

吉松幼稚園のみんながやってきた♪



△ボランティアで読み聞かせをしてくださった、假屋和江さん(愛知県在住・北方出身)

2月26日、吉松幼稚園の園児18名が、お別れ遠足で来館しました。

それぞれ好きな本を読んだり、絵本の読みかきせを聞いたりと楽しく過ごしました。

図書館では、遠足や見学などの施設利用を随時受け入れています。



4月23日～5月12日

こどもの読書週間

子どもたちにもっと本を、もっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)に誕生しました。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか…。

子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

(読書推進運動協議会HPより抜粋)

今年の標語

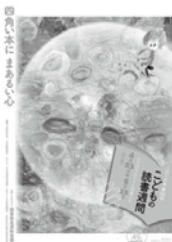
四角い本に まあるい心

4月は読書に親しむ月

4月2日 国際子どもの本の日
(アンデルセンの誕生日)

4月23日 こども読書の日

4月30日 図書館記念日



子育て応援！

ママ&パパへおすすめ新刊



『ママの仕事復帰のために』

NPO 法人ファザーリング・ジャパン

マザーリングプロジェクト編/労働調整会

出産後も仕事を続けたい方、再就職を希望される方におすすめの一冊。仕事と家庭の両立や社会保険、保育園についてなど、役立つ情報が満載です。

『子どもの「生まれつき性格」を大切に育てる』

竹内成彦／著 すばる舎

2歳頃の「イヤイヤ期」から5～6歳の「集団生活適応期」まで、発達段階に応じた子育てのコツが紹介されています。日々の子育ての参考にしてみてください。



他にも様々な育児書があります。

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：毎週月曜日、祝日(こどもの日、海の日、文化の日を除く)、毎月第4木曜日、年末年始(12/29～1/3 月曜休館含む)

問合せ先：74-1821

第17回九州高等学校10人制ラグビーフットボール大会

期日：3月20日～21日
場所：熊本県

▼2位グループ
準優勝 鹿児島合同A（大口高・薩摩中央高・出水工高合同チーム）
橋 明孝（大口高2年）
村田 隼基（大口高2年）

第17回芦北うたせ杯ジュニア空手道大会

期日：2月21日
場所：熊本県芦北町

▼小学生男子団体組手
第2位 聖武館湯之尾道場
柿木 史翔（吉松小2年）
▼小学生1・2年男子個人組手
ベスト8 柿木 史翔

第42回県ちびっこソフトボール大会

期日：3月6日～20日
場所：県内各地

2015年度第2回強化・普及記録会

期日：3月13日

▼中学・高校・一般女子走幅跳
第2位 川島 杏純 5m 35cm
（鹿児島高1年・西下場地区）
第4位 原田 里加 5m 23cm
（甲南高2年・般若寺地区）

第33回忠元公園桜まつり学童軟式野球大会

期日：3月19日～20日
場所：伊佐市
準優勝 湧水スラッガーズ

第15回国分ジュニアお別れ陸上交流大会

期日：3月5日
場所：国分運動公園陸上競技場

男子小学1年	100m	第3位 中島 弘裕 18秒58
男子小学3年	100m	第3位 富山 暖 17秒34
男子小学1年	800m	第1位 中水流快晴 3分20秒90
女子小学1年	100m	第1位 脇田 凜音 20秒01
女子小学2年	100m	第2位 松山 花栄 18秒44
女子小学3年	100m	第3位 神田 愛果 18秒63
女子小学3年	100m	第2位 上野愛李沙 17秒13
女子小学4年	100m	第3位 水元 理緒 17秒45
女子小学5年	100m	第3位 大熊 朋佳 15秒81
女子小学2年	800m	第2位 坂口 優凜 3分21秒10
女子小学3年	800m	第1位 富山 愛莉 3分13秒73
女子小学3年	3分13秒73	第2位 脇田 紗彩 3分15秒31
女子小学3年	3分15秒31	第3位 肥後 果凜 3分16秒81
女子小学1・2年男子	400mリレー	第2位 栗野陸上 1分20秒12
女子小学1・2年女子	400mリレー	第1位 栗野陸上 1分12秒79
女子小学3・4年女子	400mリレー	第2位 栗野陸上A 1分10秒72
女子小学4年女子	走幅跳	第2位 竹野いさな 3m 10cm
女子小学5年女子	走幅跳	第3位 脇 七美 2m 93cm
女子小学5年女子	走幅跳	第1位 大熊 朋佳 3m 62cm

（※所属はすべて栗野陸上）

ようこそ 湧水町へ！よろしくお願いします。

平成28年4月1日付けで町内の小・中学校に
配属された教職員の方々を紹介します。

指導主事	主幹兼	湧水町教育委員会	上拂	博文	（鹿大附属小）
校長	教諭	吉松中学校	中村 恵子	裕典	（平尾中） （西紫原小）
専門員	講師	栗野小学校	西丸 新一	毬加	（三島小） （代替講師）
講師	講師	栗野小学校	馬場 尚	明彦	（代替講師） （海星中）
教諭	教頭	栗野小学校	村田 泰行	岳広	（岳南中）
養護教諭	養護教諭	吉松小学校	平野 真理子	さつき	（竜門小） （欠員補充）
教諭	事務職員	上場小学校	福吉	京佑	（潤ヶ野小） （中津小） （新規採用）
教頭	教諭	幸田小学校	枝田 博教	康生	（舞鶴中） （新規採用）
養護教諭	事務主査	幸田小学校	濱田 詩織	実	（末吉小） （新規採用）
校長	教諭	轟小学校	竹崎 俊一	一洋	（柊野小） （非常勤）
講師	教諭	轟小学校	村部 志乃	善彦	（阿多小） （新規採用）
教諭	教諭	栗野小学校	永田 春希	誠一	（米ノ津東小）
教諭	教諭	栗野小学校	松岡 みゆき	俊一	（住吉小） （清水小）

あなたの調査票で日本経済の「いま」を明らかに！

じぶんとかぞえよう



平成 28 年経済センサス活動調査が実施されます

経済センサス活動調査は、全産業分野の売上（収入）金額や費用などの経理項目を同一時点で網羅的に把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を全国的及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的として実施します。

調査の期日

平成 28 年 6 月 1 日現在で行います。

法的根拠

経済センサス活動調査は、「統計法」（平成 19 年法律第 53 号）という法律に基づく基幹調査として実施します。

調査の対象

全国すべての事業所・企業が対象となります。

主な調査事項

名称及び電話番号、所在地、経営組織、従業者数、主な事業の内容、売上（収入）金額など

調査の方法

◆ 単独事業所（純粋持株会社及び資本金 1 億円以上を除く）、新設された事業所

⇒ 都道府県知事が任命した調査員が訪問いたします。

◎平成 28 年 5 月中に事業所の新設・廃業等の確認や調査票への回答依頼、配布を行います。

◎回答は「オンライン」か「紙の調査票」を選択できます。

◎紙の調査票での回答の場合には、調査員が回収に伺います。

◆ 支所等がある企業、単独事業所（純粋持株会社及び資本金 1 億円以上）

⇒ 国が郵送にて実施します。

ぜひ、オンラインで
ご回答ください！

Q. 調査結果からどのようなことがわかりますか？

A. 産業分類別、地域別に集計することにより、経済活動の状況を把握することができ、日本全体の経済活動の変動や動向が明らかになります。

Q. 調査結果はどのように利用されていますか？

A. 国及び地方公共団体における行政施策の立案や、民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されています。

★経済センサスの詳しい内容については、ホームページをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm>

【問い合わせ先】 栗野庁舎 企画課 TEL：74-3111（内線2263）

子育て支援パスポートのご利用について

平成 28 年 4 月 1 日から子育て支援パスポートが
全国の協賛店舗で利用できるようになりました。



シール貼付



※都道府県によって、開始時期が異なります。

左の全国共通のロゴマークのステッカーが貼ってある県外のお店や施設でロゴマーク付の子育て支援パスポートを提示すると特定の商品の割引やサービスを受けることができます。既に子育て支援パスポートをお持ちの方には、ロゴマークシールを配布していますので、全国共通ロゴシールを貼付の上、全国の協賛店舗でご利用ください。

平成 28 年度の手当額について

平成 28 年 4 月分から下記の手当額が改定になりました。

手当名	改定前（月額） （平成 28 年 3 月分まで）	改定後（月額） （平成 28 年 4 月分から）
児童扶養手当（全部支給） （一部支給）	42,000 円 41,990 円～ 9,910 円	42,330 円 42,320 円～ 9,990 円
特別児童扶養手当（1 級） （2 級）	51,100 円 34,030 円	51,500 円 34,300 円
特別障害者手当	26,620 円	26,830 円
障害児福祉手当	14,480 円	14,600 円
経過的福祉手当	14,480 円	14,600 円

問い合わせ先

栗野庁舎 福祉課 Tel : 74-3111（内線 2116）
吉松庁舎 住民福祉課 Tel : 75-2111（内線 3118）

コレクション展①

4/19 (火) ▶ 5/ 8 (日) 月曜日休園（祝日の場合は翌日休園）

ジェームズ・タレルは、1943年ロサンゼルス生まれのアーティストです。60年代、心理学と数学の教員免許を取得するとともに、同時期に制作活動も開始します。美術と光、美術と空間、美術と技術などの概念に基づいた作品を制作し、知覚、なかんずく光に対する視覚を最も重要視するライト&スペース・アート（光と空間の芸術）の作家として知られています。本作品は、光をテーマにした屋内インスタレーション（設置芸術）で、マグネトロン・シリーズ（真空管シリーズ）と題された代表作のひとつです。TVモニターの映像、つまり、人工の光を向かい合う壁に反射させ、さらに



その向かい合う壁に開けたテレビ画面の形をした開口部から、漏れる光のみを見る仕組みになっています。

ジェームズ・タレル
《NHK-lite》1998 年

開園時間 9:00～17:00（入園は 16:30 まで）
観覧料 一般 / 310(240) 円、高大生 / 200(160) 円、小中生 / 150(120) 円
（ ）内は前売り又は 20 人以上の団体料金

【申込み・お問い合わせ先】霧島アートの森 ☎ 74 - 5945

霧島アートの森

発見楽しみ工房

申込は、当日の申込の他、電話・FAXによる事前の申込もできます。その際は、代表者のお名前と参加人数をお知らせください。

第181回「楽しいキャンドルクラフト」

ろうそくの炎は、気持ちを落ち着かせ、ほんのり辺りを照らします。あなただけのオリジナルキャンドルを楽しみながら制作しませんか？

日 時 / 平成28年4月16日(土) 13:30～15:30

講 師 / 徳重 信一 先生（タラデザイン専門学校）

定 員 / 20名(年齢制限はなく、どなたでも気軽に参加できます。)

参加料 / 入園料の他に200円

第182回「桜島の火山灰シルクスクリーンで遊ぼう！」

桜島の火山灰インクを使って、ミニトートバッグに好きなイラストを印刷します。A4資料が入る大きさなので、買い物や学校用に便利です。優しいグレーで自然の色を楽しみ、桜島についても学べます！

日 時 / 平成28年5月21日(土) 13:30～15:30

講 師 / 久木田 智美 先生（NPO法人 桜島ミュージアム）

定 員 / 20名(年齢制限はなく、どなたでも気軽に参加できます。)

参加料 / 入園料の他に200円



平成 28 年 3 月（第 180 回）の 発見楽しみ工房の制作風景

鹿児島県立串木野養護学校の大川由香里先生と一緒に、マスキングテープを自由に貼った上から色を塗ってアート作品をつくりました。

国民健康保険税の課税限度額等の税制改正について

平成28年度税制改正により、国民健康保険税の課税限度額及び低所得者に対する国民健康保険税の軽減判定所得の見直しが次のとおり行われました。

	課税限度額（改正前）	課税限度額（改正後）
基礎課税額	52万円	54万円
後期高齢者支援金等課税額	17万円	19万円
介護納付金課税額	16万円	16万円
	軽減判定所得（改正前）	軽減判定所得（改正後）
7割軽減基準額	基礎控除額 33万円	基礎控除額 33万円
5割軽減基準額	33万円 + 2.6万円 × (被保険者数)	33万円 + 26.5万円 × (被保険者数)
2割軽減基準額	33万円 + 4.7万円 × (被保険者数)	33万円 + 4.8万円 × (被保険者数)

自主納税と町税の滞納

●自主納税の推進

納税は、納税者自身が自主的に期限内に申告・納税をする「自主納税」が最も望ましいあり方です。「自主納税」によって税金の意識ばかりでなく、自らの町民、県民、国民としての意識向上に貢献すると考えられます。湧水町は、このような意識を踏まえて、「自主納税」の推進に努めています。

●税金を納めないとななるの？

税の公平性を保つための処分

納税は国民の三大義務の一つです。滞納となっている税金を放置しておくことは、納期内にきちんと納付していただいている大多数の善良な納税義務者との公平性を欠くことになります。また、滞納が多くなることは、町の財政を圧迫し、住民サービスに支障をきたすことにもなりかねません。

滞納状態が続いた場合、「国税徴収法」や「地方税法」の規定に基づき、所有財産の差し押さえを行ないます。（地方税法第331条…市町村の徴税吏員は、当該市町村民税に係る地方団体の徴収金につき、滞納者の財産を差し押さえなければならない。）

地方税法では、町税の滞納処分は、国税徴収法の規定の例によるとされています。納期限内に納付がない方に対して、督促状や催告書、電話催告などにより自主納付を促していますが、それでも納税の意思が見られない方には、税の公平性を保つために、やむを得ず滞納処分として財産調査を行ない、差押を執行します。

湧水町では、平成27年度に22件（2,023,591円）の差押せを行いました。

◎納税に関する相談は…

相談窓口：湧水町役場 税務課収納係 74-3111（内線2143）

カルチャーショックについて

みなさんは「カルチャーショック」ということばを耳にしたことがあると思います。カルチャーショックとは、人が異文化に触れたときに、周囲の習慣や考え方が自分と違うことから受ける精神的衝撃のことです。人がよりどころとなっていた家族や友人、慣れた生活を離れて、新しい環境の風習をゼロから学ぶとなると、戸惑いと苛立ちを覚えるということは自然なことです。カルチャーショックは、留学生など海外で長期間過ごした人が必ず経験しますが、国内の違う地域（例えば田舎から都会）へ引っ越す人でも経験することがあります。プラス思考的な言い方をすると、カルチャーショックは新しい文化に順応する過程にある程度必要な段階です。この過程を理解すれば、新たに引っ越してきた外国人や帰国子女、他の地域からの人の順応をより有効的に支援できるのではないかと思います。異文化に順応する過程は4段階あります。

1. **ハネムーン**: 新しい環境に入ったばかりで、周りの文化と自分の文化の違いを魅力的に捉えがちです。毎日新鮮な発見が多く、全てが楽しく感じられます。名前は「新婚旅行」の浮かた気分から由来しています。(到着から数日～2ヶ月)
2. **カルチャーショック**: 新しい文化と自分の文化の違いにより、周りの人との衝突やすれ違いが生まれ、それに疎外感と苛立ちを覚えます。以前より円滑に生活を送れていないことに不安を感じることも多く、場合によってはうつ病になることもあります。(到着から2～6ヶ月)
3. **調整**: 徐々に新しい文化に慣れていき、生活リズムが整い始めます。以前不安の要因であった社会的場面などにある程度対応できるようになり、周りに対するネガティブな気持ちが少しずつなくなっていくます。(到着から6ヶ月～12ヶ月)
4. **順応**: 新しい文化に順応し、その環境で日常生活を支障なく送れるようになります。ほとんどの人は以前の文化と周りの文化を使い分けられるようになります。(到着から12ヶ月以降)

カルチャーショックは長く異文化に触れている間は避けては通れないものですが、その影響を減らすことは可能です。新たに引っ越してきた人に明るく声をかけたり、食事や遊びに誘ったりすることで疎外感をなくし、順応を支えてあげることができると思います。

シェリルの冒険記録日誌

妹たちと私

皆さん、こんにちは！今回は、私の妹たちについて話をしたいと思います。

私には妹が2人います。上のシモンは23歳で、下のロイスは19歳です。名前の意味は、「シモン」は「聞く者」という意味で、ロイスは「より良い」という意味です。2人の性格はとても違います。シモンは、創造性と洞察力があります。ロイスはスポーツが好きで、とても社交的です。いたずら好きなところもあります。ちなみに2人の誕生日は同じ11月17日です。歳はちょうど4歳離れています。

シモンは去年大学を卒業して、今はインテリアデザインをしています。ロイスは今年大学に入ったばかりで教育学を勉強しています。将来は中学・高校の体育教師になるのが夢です。「大きくなったなあ」と姉として思います。

私とシモンは子供の頃、絵を描くのが好きでした。私はもう描くのをやめていますが、シモンは絵を描くのに時間と力を注いで、たくさんの作品を作り続けてきました。

私は9歳のときにバスケットボールを始め、ロイスは11歳のときからやっています。彼女はそれ以来、子どものチームのコーチになりました。また海外の大会でオーストラリアを代表する選手になるほどバスケットボールを熱心にやってきました。

姉妹が集まった時には、バカな冗談を言ったり、犬と散歩をしたり、ハイキングをして大自然を楽しんだりしています。3人とも自然が大好きです。今月妹たちが来日して3人で東京と大阪を旅行しました。本当に楽しかったです。大切な家族と時間を過ごし、一緒に新しい場所を探検することは、私にはなかなかないので、これからも妹たちと旅行ができればいいなと思います。

私は妹がいて本当に幸せだと思います。私は今年の8月にオーストラリアへ帰国しますが、妹たちともっと遊んだりして過ごす時間を楽しみにしています。

今回も最後まで読んでいただいて、ありがとうございました。また次回会いましょう。



健康保険がかわったら必ず届け出が必要です！

職場の健康保険と国保の間で切り替えがある場合には、ご自身による届け出が必要です。
自動的に切り替わることはありませんのでご注意ください。

届け出に必要なもの

<国保に加入するとき>

- ① 職場の健康保険を脱退したことを証明するもの(資格喪失連絡票や離職票など)
- ② 印鑑

<国保を脱退するとき>

- ① 職場の健康保険証(脱退する方全員分)
- ② 国民健康保険証
- ③ 印鑑

※手続きが遅れると、健康保険の二重加入などにより、不利益を受けることがありますのでご注意ください。

大学などへの進学が決まったら

湧水町の国保に加入している方が、大学などへの進学により湧水町から他市町村へ住所を移す場合は、学生用保険証の手続きが必要です。

転出届を提出したら、①学生であることが証明できるもの(在学証明書または学生証、入学前の場合は合格通知書)②今までの保険証をお持ちのうえ、栗野庁舎保健衛生課または吉松庁舎住民福祉課へ届け出を行ってください。



学生用保険証とは・・・

湧水町に住所のない方は、原則として湧水町の保険証を使うことができません。しかし、特例として、湧水町の国保に加入している方が進学を理由に住所を移し、湧水町にいる扶養義務者が生計を維持している場合は、湧水町が発行する学生用保険証を使うことができます。

※学生用保険証を使用できるのは、「学生である期間」のみです。

学生用保険証をお使いの方へ

湧水町国保の学生用保険証(左上に(学)がある保険証)をお持ちの方が、卒業などにより学生でなくなる場合は、学生用保険証を返却し、進路に応じた手続きをすることになります。

平成28年度 湧水町国民健康保険

特定健康診査のお知らせ

～生活習慣病予防～年に1度のからだの点検

健診受けてください。
無料ですよ！

【受けられる人は？】40歳から74歳の国民健康保険加入者が対象です。

【費用はどのくらい？】**★ ★
無料**

これまで1,300円の自己負担がありましたが、今年度より自己負担なし(無料)で健診が受けられます！！



【どうやって受けるの？】平成28年5月17日から5月26日までの10日間実施

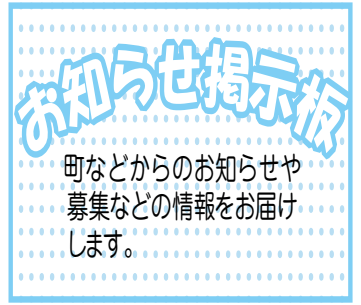
栗野・吉松保健センターでがん検診等と一緒に受診でき土日の実施もあります。

※健診申込書をまだ提出されていない方は早めに提出してください。※

問い合わせ先

保健衛生課(栗野庁舎)
住民福祉課(吉松庁舎)
栗野保健センター

TEL:74-3111 (内線2123)
TEL:75-2111 (内線3117)
TEL:74-3120



長崎税関(鹿児島県管轄)からのお知らせ

長崎税関では、本年5月に開催される伊勢志摩サミット等の開催に伴い、空港での手荷物検査や港での船舶の取締り、輸出入貨物検査を強化していますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

問合せ先

長崎税関総務部税関広報広聴官
☎095-828-8606

第29回からいも交流・夏ホストファミリー募集について

香港、マカオ、台湾の学生で日本語を勉強している大学生をホストファミリーとして受け入れてみませんか。詳しくは、お問い合わせください。

受入期間

7月10日(日)～24日(日)

申込締切

5月15日(日)

問合せ先

法人からいも交流霧島ブロック担当(斉藤)

☎090-11926-8380

職員異動表

【退職】平成28年3月31日付

宗 昭夫(都市計画課)

小川 忍(建設課)

山下 信也(地域総務課)

赤坂 登(くりの図書館事務局)

田中 律子(管理課)

大牟禮広子(管理課)

赤塚 千沙(保健衛生課)

【異動】平成28年4月1日付

【総務課】

総務課長補佐

総務係長

主査

主事

企画課

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

企画係長

商工観光課長補佐

兼商工観光係長 福寿 裕臣(福祉課)

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

住民課長

【建設課】

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

建設課長

【管理課】

吉松幼稚園副園長兼栗野幼稚園副園長

兼主任教諭

栗野幼稚園主任教諭

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

指導主事(主幹)

ゆうすい くらしのカレンダー

...くりの図書館
 ...いきいきセンターくりの郷
 ...栗保保健センター
 ...栗保中央公民館
 ...吉保保健センター
 ...吉保体育館
 ...吉保中央公民館
 ...いきいきセンター町民ホール

4/15	金	資源ごみ収集日(川西地区)	5/1	日	
4/16	土	開館記念おはなし会 10:30 ~ おはなしコーナー	5/2	月	休館日 母子健康手帳交付(10:00 ~ 11:00) ※要予約
4/17	日		5/3	火	休館日 資源ごみ収集日(北方・轟・幸田・米永地区)
4/18	月	休館日 母子健康手帳交付(10:00 ~ 11:00) ※要予約	5/4	水	休館日
4/19	火	資源ごみ収集日(北方・轟・幸田・米永地区)	5/5	木	こどもの日おはなし会 14:00 ~ おはなしコーナー
4/20	水	心も体も元気教室 貯筋アップコース (13:30 ~ 15:00) 温泉健康相談(13:00 ~ 16:00)	5/6	金	心も体も元気教室 一生元気コース (13:30 ~ 15:00) 資源ごみ収集日(川西地区)
4/21	木	心も体も元気教室 元気アップコース (9:30 ~ 11:00)	5/7	土	
4/22	金	心も体も元気教室 一生元気コース (13:30 ~ 15:00) 資源ごみ収集日(川東地区)	5/8	日	
4/23	土		5/9	月	休館日 心も体も元気教室 貯筋アップコース (9:30 ~ 11:00) 母子健康手帳交付(10:00 ~ 11:00) ※要予約
4/24	日	おはなしの森 10:30 ~ おはなしコーナー	5/10	火	定例教育委員会(吉松庁舎)※一般の方も傍 聴できます。(一部非公開の場合もありま す。) 資源ごみ収集日(上場・老竹・長谷・東中下場・ 西下場地区)
4/25	月	心も体も元気教室 貯筋アップコース (9:30 ~ 11:00) 母子健康手帳交付(10:00 ~ 11:00) ※要予約 休館日	5/11	水	心も体も元気教室 貯筋アップコース (13:30 ~ 15:00)
4/26	火	心も体も元気教室 元気アップコース (13:30 ~ 15:00) 資源ごみ収集日(上場・老竹・長谷・東中下場・ 西下場地区)	5/12	木	母子相談(受付14:00 ~ 14:30) ※時間厳守
4/27	水	温泉健康相談(13:00 ~ 16:00)	5/13	金	心も体も元気教室 元気アップコース (9:30 ~ 11:00) 資源ごみ収集日(川東地区)
4/28	木	心も体も元気教室 元気アップコース (9:30 ~ 11:00)	5/14	土	
4/29	金		5/15	日	おはなしの森 10:30 ~ おはなしコーナー
4/30	土		5/16	月	休館日 母子健康手帳交付(10:00 ~ 11:00) ※要予約

催し物 コーナー

地区公民館等活動紹介パネル展(いきいきセンター町民ホール)
 (4月16日~5月 5日)
 1マイル写真展(いきいきセンター町民ホール)
 (5月 7日~5月29日)



町民ホール



人口の動き

住民基本台帳による
※外国人を含む
()は前月比

人口	9,919人(-116人)
男	4,608人(-60人)
女	5,311人(-56人)
世帯数	4,882戸(-27戸)
転入	53人
転出	156人
出生	8人
死亡	21人

平成28年3月末現在

中村 久代	79歳	植村
鮫島 勉	75歳	老谷中
湯田 義秋	93歳	稲葉崎下
北園 フミ	87歳	御前野
五反田 勇	84歳	川南西
林 益功	79歳	水窪
林 益功	81歳	新町
田中 秀夫	98歳	堂ノ上
田中 秀夫	90歳	佃
二宮 サダ子	86歳	牧野
谷園 イ子	89歳	老谷西
加治屋 スミ子	91歳	下坂元
樋之口 基	63歳	田尾原2
高城 清人	65歳	松山
桑原 カズ子	93歳	竹中
永野 サチ子	92歳	永野
久木元 ツルエ	95歳	原口後

おくやみ

(故人)
(享年)
(訃告略)
(平成28年3月届出分)

星野 いとせ	恭介	町外
竹ノ上 愛織	洋輔	支区外
上村 和々花	仁	丸池タウン
加藤 奏多	裕一	県営団地
山下 奈桜	俊二	般若寺前
松元 日咲	義人	新替団地
大重 柊李	翔一朗	県営団地
川島 南央	洋隆	竹迫

おめでた

(新生児)
(保護者)
(自治会)
(平成28年3月届出分)

【香典返し】

(平成28年3月届出分)

水窪の井ノ上賢一さんから
(美智さん死去)
楠辺の原口勝美さんから
(馬迫トシコさん死去)
堂ノ上の田中修一さんから
(秀夫さん死去)
水窪の井ノ上賢一さんから
(利男さん死去)
諏訪の上原チエ子さんから
(千秋さん死去)
宮前の宗方香代子さんから
(二宮サダ子さん死去)
老谷西の谷園志郎さんから
(イ子さん死去)
田尾原の鶴田キヨ子さんから
(藤田タモさん死去)
町外の宗方春人さんから
(アキエさん死去)
町外の藤川信行さんから
(シヅエさん死去)
町外の浅野節子さんから
(益田福二さん死去)
町外の久木元強さんから
(ツルエさん死去)
町外の山崎ゆみさんから
(盛秋さん死去)
※香典返し寄付につきましては、寄付受付
日で掲載するため、おくやみの月とは異
なる場合がありますので、ご了承ください。
※いただきましたご寄付は、地域福祉向上
のため、有意義に活用させていただきます。

ご寄付ありがとうございました
湧水町社会福祉協議会

日曜・祝日在宅医 (4・5月)

4月17日(日)	林内科医院 (湧水町) 75-2047	5月4日(水)	霧島桜ヶ丘病院 (霧島市牧園) 78-3135
4月24日(日)	田代医院 (湧水町) 74-2075	5月5日(木)	前田医院 (湧水町) 74-5001
4月29日(金)	伊東内科クリニック (霧島市横川) 72-9088	5月8日(日)	ひらしまクリニック (湧水町) 74-2800
5月1日(日)	大庭医院 (霧島市牧園) 76-1984	5月15日(日)	林内科 (霧島市横川) 72-1818
5月3日(火)	吉松温泉医院 (湧水町) 75-3311		

日曜・祝日歯科救急診療

時間 午前9時から午後3時まで
場所 始良地区歯科医師会館
口腔保健センター
(鹿児島空港近く)
TEL 58-4388
※受診の際は必ず保険証をご持参
ください。

町長動静

(3月1日～31日)

- 3月2日(水)
 - ・固定資産評価審査委員会
- 3月3日(木)
 - ・九州財務局来庁対応
 - ・トヨタエッセック開設10周年記念感謝祭
- 3月4日(金)
 - ・男女共同参画推進懇話会
 - ・あいら農業協同組合役職員との意見交換会
- 3月5日(土)
 - ・アーモンド植栽
- 3月6日(日)
 - ・轟地区そば打ち体験学習会及び試食会
- 3月7日(月)
 - ・町消防団春季訓練
 - ・生涯学習推進大会
- 3月8日(火)
 - ・有害鳥獣捕獲対策協議会
 - ・川内川河川事務所来庁対応
- 3月9日(水)
 - ・自衛隊新入隊者壮行会
 - ・町医師会との打ち合わせ会
 - ・民生委員児童委員協議会定例会
- 3月10日(木)
 - ・議会運営委員会
- 3月11日(金)
 - ・議会本会議
- 3月13日(日)
 - ・県ちびっこソフトボール応援
- 3月14日(月)
 - ・議会本会議
 - ・荒田耕氏(東中下場地区)叙勲伝達
- 3月15日(火)
 - ・始良地域救急医療連絡協議会
- 3月16日(水)
 - ・吉松中学校卒業式
 - ・自治会長会
 - ・町酪農部会結婚を祝う会
- 3月17日(木)
 - ・横川警察署長来庁対応
 - ・議会本会議
 - ・町春季畜産共進会
 - ・長谷長寿会総会
- 3月18日(金)
 - ・川添太鼓踊り練習激励
- 3月20日(日)
 - ・川内川流域首長会議
 - ・川添太鼓踊り練習激励
- 3月22日(火)
 - ・長谷地区決算総会
 - ・阿波井堰改築事業の完成を祝う会
- 3月23日(水)
 - ・県町村会事務局来庁対応
 - ・三州同盟会議
- 3月24日(木)
 - ・町消防団幹部会
 - ・吉松小学校卒業式
 - ・議会運営委員会
- 3月25日(金)
 - ・えびの市・湧水町自然環境保全推進連絡協議会勉強会
 - ・青少年体育大会全国出場報告(空手・老谷木里さん(栗野中))
- 3月26日(土)
 - ・横川警察署長来庁対応
 - ・議会本会議
 - ・議員全員協議会
- 3月27日(日)
 - ・心光保育園卒園式
 - ・下北方長寿会総会
- 3月28日(月)
 - ・えびの駐屯地桜観会
 - ・県町村会臨時総会
 - ・県過疎地域自立促進協議会総会
- 3月30日(水)
 - ・県観光地所在町村協議会総会
 - ・始良・伊佐地域農業農村整備推進協議会通常総会
- 3月31日(木)
 - ・町土地開発公社理事会
 - ・川内川河川事務所長来庁対応
 - ・九州北清(株)寄付採納対応
 - ・商工業・観光振興に係る意見交換会
 - ・辞令交付式

阿波井堰改築事業の完成を祝う会が 平成28年3月20日に開催されました。



平成23度に工事着工した阿波井堰改築事業が完成したことに伴い、川内川上流河川改修期成同盟会（えびの市・伊佐市・湧水町）及び国土交通省の主催により、「阿波井堰改築事業の完成を祝う会」が開催されました。式典には、国会議員や県知事をはじめ、多くの来賓を迎え、工事関係者、行政関係者、土地を提供された地元住民（約250人）が参加しました。

本工事は湧水町民の悲願であり、地域住民と行政が一体となって取組みを行い、県北部豪雨災害で甚大な被害を受けた平成18年から10年目の完成となりました。

式典では、オープニングを吉松幼稚園児のマーチングで飾っていただき、縁石に旧阿波井堰の堰石を再利用した記念碑の除幕を行いました。そして、新阿波井堰の制水ゲートを倒すアトラクションも行われ、利水と治水を兼ね備えた最高クラスの土木技術を目にすることができました。この可動堰の完成は、今後本町がさらに発展する節目になると期待されます。地元を代表して、川添太鼓踊りと川添俵踊りが披露され、本工事の完成を地域住民とともに喜びました。

